

講師紹介

7月
14日
(日)



「人と生まれて」

そうま ゆたか

相馬 豊氏 (石川県 白山市 真宗大谷派 道因寺 住職)
本山修練道場長

1957年生まれ。金沢教区第四上組 道因寺 住職。
金沢真宗学院にて指導。2017年より、真宗大谷派教師修練の道場長。
本山をはじめ、全国の別院、寺院にて法話を行っている。

7月
15日
(月)
海の日



「苦悩の中にひびく教え」

いぬかい ゆみこ

犬飼 祐三子氏 (愛知県 名古屋市港区 真宗大谷派 正林寺 坊守)
同朋会館教導 / 真宗会館教導

1967年生まれ。名古屋教区第26組 正林寺 坊守。
同朋会館教導。真宗会館教導。名古屋御坊編集委員。

7月
16日
(火)



「好きこそものの上手なれ」

ささき まさのぶ

佐々木 昌信氏 (群馬県 館林市 真宗大谷派 覺應寺 住職)
元プロ野球審判員

1969年生まれ。大谷大学文学部真宗学科卒業。1992年より29年間、NPB(日本野球機構)の審判員として2,414試合に出場し、2006年に審判員奨励賞を受賞、2017年の第4回WBCでは4試合審判を務める。現在、東京教区群馬組 覺應寺 住職。東都大学野球連盟審判員。著書に「プロ野球 元審判は知っている」(ワニブックスPLUS新書)。

7月
17日
(水)



「人と生まれた事に苦しむ人々と共に」

みつはし しょうしん

三橋 尚伸氏 (真宗大谷派僧侶 / メンタルレスキュー協会認定CPSカウンセラー)
日本産業カウンセラー協会認定カウンセラー / 元医療リスクマネージャー

1949年生まれ。30代より密教教義や図像学の研究を始める。東京大谷専修学院を修了。全青協で青少年問題を考える月刊誌や仏教書の出版や編集に携わる。企業・公官庁・医療・宗教関係などでの研修や講演の他、新型コロナウイルス感染症の発生以前は僧侶カウンセラーとして医療の現場にもかかわる。長年、首都圏教化推進本部主催の電話相談「ココロ・ダイアル」の指導を行うと共に、社会福祉法人「東京福祉会」で法話会やグリーンケアワークを行っている。主な著書に、『「病」を包むお見舞い言葉』(講談社)、『死で終わる命はない』(ふねうま社刊)など。

7月
18日
(木)



「一人十色の生死観」

いらにん といろ しょうじかん

太田 宣承氏 (岩手県 和賀郡西和賀町 真宗大谷派 碧祥寺 住職)
社会福祉法人光寿会理事長

1974年生まれ。大谷大学文学部真宗学科卒業。同大学大学院修士課程修了。社会福祉法人光寿会理事長。特別養護老人ホーム光寿苑総合施設長。東北教区花巻組 碧祥寺 住職。子どもによる寺子屋事業「西和賀ふくし友の会」や震災支援を通じた町・人づくり「震災支援・チームにしわが協議会」等、様々な活性化事業、震災支援活動に携わり、多数の講演を行う。

主催 / 会場

真宗大谷派 (東本願寺)

桑名別院 本統寺

ホームページ ↓ 〒 511-0073 三重県桑名市北寺町47 Instagram ↓

☎ 0594-22-0652 / FAX 0594-22-0652

✉ kuwanabetsuin@gmail.com



桑名駅より
徒歩 約12分

お車でお越しの方は
係りの誘導に従って
駐車してください。